

競技注意事項

1. 規則について

本大会は 2018 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項に基づいて行う。

2. 招集について

- ①招集所は、100m スタート地点付近に設置する。
- ②招集開始・完了時刻は競技日程に記載のとおりとし、競技者は招集所で点呼を受ける。
代理人による点呼認められず、招集に遅れた場合は棄権とみなす。
- ③リレー競技は、当該レース第 1 組の招集完了時刻 60 分前までに招集所（競技者係）にリレーオーダー用紙を提出する。
- ④同一時間帯に複数の種目に出る場合は、招集所（競技者係）に重複出場届を提出する。
フィールド競技の競技開始前の練習、競技規則第 142 条 3 による試技の変更は、競技者本人が当該種目の担当審判員に申し出る。

3. ナンバーカードについて

- ①ナンバーカードは各自が用意すること。なお、ナンバーカードの地色は白とし、数字の色は黒字とする。また、数字は太く濃く、競技役員に見えやすいものであること。
- ②ナンバーカードは胸と背に確実につけること。ただし、跳躍種目はいずれかで良い。
- ③トラック種目は招集時に配布する腰ナンバー標識を右の見えやすい位置につける。腰ナンバー標識はレース終了後、直ちに係員に返却する。

4. 棄権について

エントリー後、病気又は事故等により、やむなく棄権する場合は招集完了時刻までに招集場所に申し出ること。ただし、代表者会議で申し出ている場合はその必要はない。

5. 対校選手の入替えについて

対校選手の入替えは、7月6日（金）まで受け付ける。尚、前日の怪我などやむを得ない場合のみ、当日朝の代表者会議での変更を受け付ける。

6. 用器具について

- ①用器具は、原則、競技場備え付けのものを使用する。
- ②棒高跳用ポールは個人所有のものを使用する。
- ③個人所有の投てき物は競技開始前に検査を受け、認められた場合、使用することができる。この場合、投てき物は他の競技者と共用となる。
- ④個人所有のポール及び投てき物が破損した場合、主催者では責任を負わない。

7. 競技について

- ①トラック競技の計時はすべて電気計時（0.01 秒）とする。
- ②スターターの合図は、英語で行う。

- ③リレー種目の競技者の入れ替えは、対校種目の場合、対校種目にエントリーしている競技者に限る。なお、オープン種目の入れ替えは、対校及びオープンのどちらにエントリーしている競技者でもよい。
- ④長さの跳躍種目及び投てき種目の試技数は、対校 6 回、オープン 3 回とする。
- ⑤三段跳の踏切板の位置は、砂場の近い方の端から男子 13m、10m の 2 か所、女子 9m とする。
- ⑥高さの跳躍競技のバーの上げ方は次の表のとおりとする。

男子走高跳	170	175	180	185	190	195	198	以降 3cm ずつ
女子走高跳	139	144	149	154	159	164	169	以降 3cm ずつ
男子棒高跳	300	320	340	360	380	400	410	以降 10cm ずつ
女子棒高跳	300	以降 10cm ずつ						

8. 表彰及び対校得点について

- ①各種目の表彰は行わないが、各種目 3 位までの入賞者には、賞状を授与する。また、各大学監督の協議により男女それぞれ最優秀選手を選出し、閉会式で表彰を行う。
- ②対校得点は、リレー以外の各対校種目においては 6 点制(1 位 6 点、2 位 5 点、…、5 位 2 点、6 位 1 点)、リレー種目においては 1 位 6 点、2 位 4 点、3 位 2 点、4 位 1 点とする。同順位により、対校得点を割る場合には小数計算(ただし、同順位が小数計算で算出できない場合は分数計算とする)を行う。ただし、リレー以外の各対校種目において、人数が 6 名に満たない場合は、エントリーしている人数の上位から点数をつける(エントリーが 4 名の場合：1 位 4 点、2 位 3 点、3 位 2 点、4 位 1 点)。
- ③総合順位は対校得点の高い順とする。同一得点校が 2 校以上ある場合は、各競技種目で優勝者の多い順に決定する。これで決定しない場合には、男子は 4×400mR、女子は 4×100mR の順位で決定する。

9. 対校種目について

各対校種目において、エントリーの時点で 2 名以上かつ 2 大学以上に満たない種目はオープンとなる。

10. その他

①応急処置について

競技中の事故等による身体の故障の場合、主催者で応急処置は行うがその後の責任は負わない。ただし、2018 年度日本学生陸上競技連合普通会員は、スポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

②盗難・紛失について

主催者側で預かった物品については一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。

③各大学で使用了場所の清掃を行うこと。ごみは、各大学が持ち帰ること。

④その他、不明な点は大会総務に問い合わせること。